

(宣言日) 令和5年2月10日

## 富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	一般社団法人富士山南陵の森フォレストセイバー
区 分	<input type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	代表理事山田辰美
所 在 地	富士宮下柚野165番地
U R L	
電 話 番 号	0544-66-0790
メールアドレス	fspj@wens.gr.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として2030年（中長期的な）のあるべき姿	
「森をつくる」、「森に学ぶ」、「森で遊ぶ」活動を通じ企業同士や企業と市民との間のコミュニケーションを醸成し、ローカルSDGsを実現する環境人材の育成に寄与する。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
富士山南陵工業団地に進出した企業同士が連携し、森づくり活動や絶滅危惧種の保護&調査活動を行っていること。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2022年12月までの取組内容及び目標
15	劣化した森林を回復し、絶滅危惧種を保護するため、キンランの保護&調査活動を実施し、現状レベルの株数（200株程度）を維持する。
6	水に関連する生態系の保護・回復を行うため、南陵の森内の森林を維持・成長させるための活動を年1回実施する。
11	世界の文化遺産である富士山の保護・保全の努力を強化するため、市民が森づくり活動に参加できる機会を年2回実施する。

(記入上の注意)

- 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)